

鏡川流域パートナーシップだより No.24 R4.11.30



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

日高村にも広がる鏡川流域関係人口のつながり！



11月19日(土)に日高村で開催された「日高メシふえすていばる!!!!」にて、高知大学学生サークル等課外活動団体「あだたん!!!!」の学生さんが、まちのコイン「ぼっちり」を活用した射的のブースを出店！

「あだたん」とは、器・枠に収まりきらないという意味の土佐弁。名前のとおり、高知市を飛び出して、日高村でも「ぼっちり」を活用していただきました！流域内に収まりきらない鏡川流域関係人口のつながりが、今後も拡大していくことを期待しています^^



老若男女問わず多くの来場者が楽しんでいただいていたあだたん!!!!ブースの射的。「ぼっちり」のユーザーは400ぼっちりで体験できました！

あだたん!!!!の皆さんは、10月29日(土)に高知大学で開催された「黒潮祭」でも「ぼっちり」を活用した射的のブースを出店されていました。「ぼっちり」を介した継続的なつながりが生まれています！



EVER BLUE の取組に共感！青い海をいつまでも。

海岸の環境保全を目指して、海岸の清掃活動やウミガメの見守りなどに取り組む「(一社) EVER BLUE」さんが、11月23日(水・祝)に甲殿海岸のビーチクリーン活動を実施しました！参加者限定でぼっちりを付与する体験チケットも発行され、当日はあいにくの天気でしたが、熱心な方がビーチクリーンに参加し、「海ごみゼロ」を目指して清掃活動を行いました。

EVER BLUEさんの取組に興味を持った方はぜひ、「共感」するだけでぼっちりがもらえる体験チケットをご利用ください！まずは気軽に共感することで、自然環境や人とのつながりが生まれていくはずです！



おすすめ!



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android